

E. カニングハム記念 一般社団法人青少年音楽協会  
MUSIC FOR YOUTH, INC. presents

Café de Satie

# (ハッピーバースデイ ムッシュウ エリック・サティ)

と き 2026. 5月10日(日)  
15:00開演(14:30開場)  
と ころ MFYサロン

レイモンド氏の設計による風雅な空間、MFYサロンで  
カフェ・ド・サティをオープンします！

サティの本当のお誕生日は1866年5月17日ですが、  
今回は1週間早くお祝いします！  
☆白ワインのサービスあり！



## 出 演

ピアノ = 櫻木枝里子

唄 = 久保田東穂

ダンス = 日本舞踊 花柳かしほ

モダンダンス 伊藤友美

バレエ ウタコ 小島直子 桑原麻実 南健二

## 《曲 目》

ジムノペディ

エンパイア劇場のプリマドンナ

Je te Veux (ほか)



### ジムノペディ

今、サティの作品と云えば、ほとんどの人がまず「ジムノペディ」と云いますね。今回はこれを3つのジャンルの舞踊で、踊ってみます！

(日本舞踊 - モダンダンス - バレエ)

サティは、パリ音楽院に入学しましたが～ すぐにあきてモンマルトルのキャバレー「黒猫」で働きはじめました。その頃、創った作品で彼は22才くらい～

### エンパイア劇場のプリマドンナ

1900年～1903年の間位、キャバレー「黒猫」が閉店したので、サティはあちらこちらのシャンソニエ、ミュージックホール、カフェ・コンセルで働きました。60曲位、シャンソンを創った～ と伝えられています。

## 《お問合わせ・ご予約》

一般社団法人青少年音楽協会 TEL / FAX 03-3400-3386  
〒106-0031 港区西麻布2-21-2 <https://www.mfy.or.jp/>  
ホームページからお申込みいただけます。

サイガバレエ TEL 03-3268-3183 / FAX 03-3260-0871  
〒162-0825 新宿区神楽坂2-20 <http://www.saiga-ballet.com/>



MFY子ども会員 無 料

MFY会員 ¥2,000-

大 人 ¥3,000-

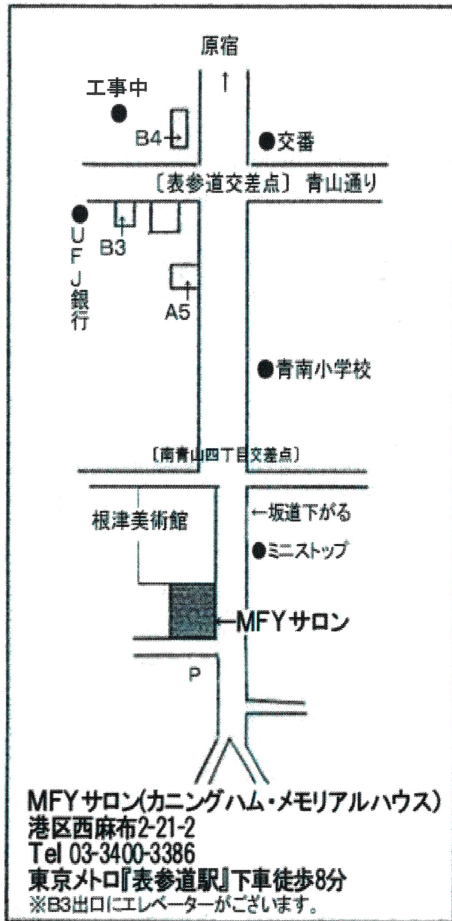
高校生以下 ¥2,000-

私は、今回のコンサートの準備をしながら久しぶりに、又、サティの伝記を読んでみました。「変人」と言うことにはなっているけど本当はちゃんとした人で、変人を装っているだけなのではと思って～でも、やはりわかりませんでした。昔、私がパリにいた頃「グラン・パ・クラシック」と云うパ・ド・ドゥ（2人の踊り）が、大評判になっていました。その振付をした、ピクトル・グゾフスキー氏が、夏期講習をやる、と云うので、私はかけつけました。バーレッスンが始ると、先生はピアノの上においてあるコココーラのびんをとり上げ、何かのんでいます。そして、だんだん口レツが廻らなくなり～ヘンなフランス語に。先生はアル中だったのです！でも、センターレッスンのステップは、とてもすてきで、私たちは楽しくレッスンしました。終り近くなって、グゾフスキー氏が「ではセンターでやったのを全部とおして見て！」と叫び、踊ってみると、30分近い、すてきなひとつのバレエ作品になっていました。私たちは大拍手。先生も大喜び。(ヨロヨロしていました)

パリは、きびしい面もあるけど、良いものを受け入れる、ふところの深いところです。変人でも美しい音を創ってくれるサティ小父さん、アル中でも、すてきなダンス作品を創ってくれるグゾフスキー氏。

今回は変人、サティ小父さんの音楽をお楽しみ頂ける様、がんばります！

2026.5月 雑賀淑子



**櫻木枝里子 (ピアノ)**

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部演奏学科(ピアノ専攻)卒業後、1995~97年フランスに留学。パリ・エコールノルマル音楽院にて高等ディプロム取得(満場一致首席)。96年7月にパリ郊外のシャン=シュル=マルヌ城 Château de Champs-sur-Marneで行ったリサイタルではラ・マルヌ紙の文化面に「日出づる国からやって来たエリコ(Venue du pays du Soleil Levant,Eriko)」と紹介され話題となり、同年、仏・ナンシーの音楽祭でリスト・レピュブリカン紙に「著名なピアニストのペヌティエ氏が認めた才能」「聴衆を震撼させた」と評される。帰国後は1999年ソロリサイタル、2001年には国立パリ管弦楽団チェロ奏者オレリアン・サブレ氏らとの室内楽コンサートを東京、大阪にて開催。2010年、2012年日仏会館ホールで隔年開催されている日仏会館・日仏音楽協会主催“フランス音楽の夕べ”に出演、2014年には紀尾井ホールにてラヴェル「左手のための協奏曲」、2018年「ドビュッシーからの手紙」、2026年3月にはハクジュホールにて「ラヴェル×能 音と舞の間(あわい)にてを企画・演奏し、いずれも好評を博した。ラモー、クーランなどのバロックから、ドビュッシーやラヴェル、メシアンなど20世紀作品まで、特にフランス音楽に力を入れている。1998年より母校の慶應義塾女子高等学校で芸術科講師。

**久保田束穂 (唄)**

東京音楽大学オペラコース卒業。同大学研究科オペラコースを首席で修了。同大学オペラコース助手として2年間大学に勤務。二期会オペラスタジオマスタークラスを修了。コンセールヴィヴァン会員。ソレイユ会員。福島県音楽大使。町田シティオペラ協会ソリスト会員。二期会会員。二児の母親として家事・子育てをしながら、二期会マミーシンガーズの一員としてのイベント出演や、都内の小学校でのオリジナル音楽劇の公演。ブライダル演奏自宅での音楽教室等。精力的に音楽活動をしている。

E. カニングハム記念 青少年音楽協会のMFYサロンでは、定期的にコンサートを開いています。

《お問い合わせ・ご予約》

(一社)青少年音楽協会 〒106-0031 港区西麻布2-21-2 TEL/FAX 3400-3386

<https://www.mfy.or.jp/> (ウェブページからもご予約いただけます。)



**FAX申込用紙**

**03-3400-3386** (一社)青少年音楽協会

下記に必要事項をご記入頂きお送り下さい。

**《2026年5月10日(日)「ハッピーバースディ ムッシュウ エリック・サティ」》**

お名前			TEL	
			FAX	
ご住所	〒			
MFY子ども会員	無 料	×	枚	
MFY会員	2,000円	×	枚	
大人	3,000円	×	枚	
高校生以下	2,000円	×	枚	
			計	枚 円